

科目名	福祉住環境	英語科目名	Living Environment for All	
開講年度・学期	25年度・後期	対象学科・専攻・学年	建築学科・5年	
授業形態	講義	必修 or 選択	選択	
単位数	2単位	単位種類	学修単位 (15+30h)	
担当教員	米野雅之	居室(もしくは所属)	スタジオ ア・ノド 一級建築士事務所	
電話		E-mail	yoneno●a-node.com●をアットマーク	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	1. 高齢者、障害者を取り巻く社会状況と住環境整備の重要性を理解する	③④	A-1、A-2	(d)2-a
	2. 高齢者、障害者の特性と自立支援のありかたを理解する、	③④	A-1、A-2	(d)2-a
	3. 疾患・障害に応じた福祉住環境整備の考え方を理解する	③④	A-1、A-2	(d)2-a
	4. 福祉住環境を取り巻く制度や施設を理解する	③④	A-1、A-2	(d)2-a
5. 福祉住環境整備を実践するための基礎知識を習得する	③④	A-1、A-2	(d)2-a	
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
各達成目標ごとに小テストの実施を予定している。 60%以上の成績をもって達成とする。				
評価方法				
小テスト 70%、レポート 30%				
授業内容				
1. 高齢者を取り巻く社会状況と住環境				
2. 障害者を取り巻く社会状況と住環境				
3. 障害のとらえ方とリハビリテーション、自立支援				
4. 高齢者、障害者の心身の特性と自立支援のあり方				
5. 疾患別にみた福祉住環境整備の基本				
6. 障害別にみた福祉住環境整備の基本				
7. 福祉住環境整備の進め方(1)				
8. 福祉住環境整備の進め方(2)				
9. 福祉住環境整備の基本技術				
10. 生活行為別福祉住環境整備の手法				
11. 福祉住環境整備の実践に必要な基礎知識				
12. 福祉用具の活用(1)				
13. 福祉用具の活用(2)				
14. 福祉住環境整備の事例(1)				
15. 福祉住環境整備の事例(2)				
キーワード	建築、人間工学、住環境、福祉			
教科書	福祉住環境コーディネーター検定試験公式テキスト2級			
参考書				
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目	インテリアデザイン、建築計画ⅠA、建築計画ⅠB、建築設計1A・ⅠB、建築計画Ⅱ			
現学年の関連科目	建築計画Ⅲ、建築法規、建築ゼミナール			
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
授業の内容を理解して、ぜひとも福祉住環境コーディネーターの検定試験に挑戦して合格してください。				
シラバス作成年月日	2013年4月27日			